Ⅲ―2 グランドデザイン

教育目標

ともに伸びゆく

教育実践上の視点

かかわる　つづける　ふりかえる

学校・地域を取り巻く状況から重点を当てたい指導内容
○　ふるさと新発田の伝統・文化等の理解と継承
○　グローバル化に対応した国際理解やコミュニケーション力の育成
○　人権及び多様性の理解と尊重
○　食とみどりの新発田っ子プラン（食、環境、防災、体験活動）

新発田市学校教育の指針

ひとが第一、ひとが大事　新発田の教育

【特色ある新発田の教育】

- ○　ふるさとへの愛着と誇りを育む「しばたの心継承プロジェクト」
- ○　人権感覚を高める「人権教育、同和教育」
- ○　生きる力を育む「食とみどりの新発田っ子プラン」

みんなの願い

「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善

→「新発田市授業スタンダード」の学習過程における重点化へ

- ・興味や関心をもって、学習対象や他者と「かかわる」
- ・見通しをもって、ねばり強く取り組み「つづける」
- ・学びを「ふりかえる」ことで、次の学びにつなげる
- ・他者と「かかわる」ことで自己の考えを広げ深める
- ・見方・考え方を働かせて学習対象等に「かかわる」ことで学びを深める

実践の鍵

外ヶ輪っ子に育てたい資質・能力　４つのキーワード	
主体性	ねばり強く挑戦し続ける主体性や主体的に判断し行動する力
学び合う力	認め合い、高め合うコミュニケーション力
問題解決力	自ら課題を見いだし見通しをもって主体的に解決しようとする問題発見・解決力
活用力	学んだことを生かし、よりよいものを求める活用力

児童の実態

特色ある教育活動

	重点目標	成果目標（学校評価指標）	学校が中核となる取組	家庭・地域と連携した取組
知育	主体的に学び かかわり合う中で 考えを深める子	○　市販テスト（国語・算数）で全国平均点を上回っている児童が７割以上 ○　友達とかかわり合いながら自分の考えを深めようとしている児童が８割以上	・児童の実態に合わせた確認テストの実施 ・「しばたの心継承プロジェクト」の推進 ・情報活用能力の基礎となる読解力の育成（音読・読書・ＮＩＥ等）、基礎学力の定着（学習スキル、ＵＤＬ等） ・友達とかかわり合いながら考えを深める話し合い活動 ・GIGA スクールの推進（タブレット端末の活用）	・学習カード等を活用した主体的･意欲的な家庭学習 ・家庭学習強調週間の実施 ・「しばたの心継承プロジェクト」における連携の強化と取組の発信
徳育	よいことを習慣とし 気持ちを伝え合い 互いのよさに気がつく子	○　進んであいさつができる児童が９割以上 ○　自分や友達のよいところを具体的に伝え合ったり認め合ったりできる児童が８割以上	・あいさつ運動の推進 ・よさの認め合い・人間関係づくり（どんぐり班の活動・ふれあいタイム、構成的グループエンカウンター・ソーシャルスキルトレーニング・集団遊び等） ・学校生活アンケートと教育相談の実施（いじめ見逃しゼロスクール）	・互いに気持ちのよいあいさつを交わす場の設定 ＰＴＡや地域の方々とともに行うあいさつ運動 ・子どもとの豊かな会話を生む共通体験の場の設定 ＰＴＡ行事、親子読書、お弁当の日　など
体育	仲間と一緒に ねばり強く運動し 元気に生活する子	○　友達と一緒にねばり強く運動したり､規則正しい生活をしたりしている児童が85%以上 ○　学年で課題の見られた体力テスト(重点種目)の記録を向上させることができる学年数が５学年以上	・運動する機会の充実（体力向上のめあての設定と振り返りの場の設定、体力向上を目指した準備運動「Ｔ トレ」の継続的な実施） ・メディアとのよりよいかかわりをはじめとした健康の保持増進、生活習慣改善のための指導の実施	・生活習慣の改善の促進（早寝・早起き・朝ご飯、メディアとのよりよいかかわりの推進） ・感染症拡大防止の徹底

教育の基盤

- 特別支援教育　違いを認め合い　ともに学ぶ子どもの育成
- 道徳教育　自分や友達のよさに気づく子どもの育成
- 人権教育、同和教育　人のいたみがわかり、差別や偏見を許さない子どもの育成

【学びを創る教職員】

- ・自己研鑽（授業改善・人権意識の向上）
- ・働き方改革（選択と集中、業務の効率化、改善の評価）
- ・環境整備(教室環境・安全環境)

地域連携担当教員の配置

【学びを深める連携】

- ・学習支援ボランティア活動（地域･保護者・学生等の活用）　・図書館ボランティア活動
- ・「お祭り」・「外ヶ輪フェスティバル」実行委員会の開催
- ・地域のスペシャリストによる体験活動等の実施　・中学校との交流活動(出前授業)

【学びを支える連携】

- ・保幼小連絡会･中学校区での連携　・子育てに関する各種機関、ＳＳＷ等との連携
- ・育成会、明るい子どもを育てる会等との連携　・スクールサポーターによる見回り等
- ・地域からの見守り・支援(町内会長・民生児童委員)　・学校評議員会の開催

「子どもの育ちを　ともに楽しむ　ともに喜ぶ」

機能的・効果的な学校・家庭・地域連携

学校支援地域本部事業の活動　地域コーディネーターとともに運営